



記念撮影

新宮市立城南中学校
(中田善夫校長) 育友会
人権部会(野平智子部
長)は23日夜、11月の児
童虐待防止月間に合わせ
て生徒たちに身に着けて
もらうオレンジリボン約
200個を作った。保護
者や教職員12人が、一つ
一つ思いを込めて丁寧

保護者の思いを 生徒らに

新宮市 城南中でオレンジリボン制作

富宅祐亮
山下博通
【写真会】
岡 理江
庄司和代
田上 修
馬場 弘
前田徳男
山際 實

日浦寛人
垣本正道
楠本憲平
田戸朋子
土山倫子
堀 幸義
松本年絵

作業した。
同部が主催し、今年で
5年目になる取り組み。
子どもたちを保護者の温
かい気持ちで包み、やが
て子どもたちが守ってあ
げられる側の人間に成長
してほしいとの願いから
続いている。生徒にはオ
レンジリボンを通じて保
護者の気持ちを受け取
り、児童虐待防止に関し
て学ぶ機会となっている。
保護者や社協などが学
校と地域をつなぎ、みん



丁寧にリボンを作る保護者と教職員
=23日、新宮市立城南中学校



オレンジリボン制作に参加した皆さん

なが温かな気持ちになれ
るように進めている。11
月には各学年に授業を実
施し、学びを深めていく

予定。生徒は月間中、制
服にオレンジリボンを着
け登校する。
参加者は「生徒たちに
は活動の大切さを知り意
識を高めてほしいです」
と語った。森浦展行教諭
から社会運動に対して支
援や賛同を表す「アウェ
アネス・リボン」の色と
意味の説明もあり、参加
者は熱心に耳を傾けた。
野平部長は「人権とい
うと、難しく感じるも
の。大人も子どもたち
も、活動を通じて向き合
うことが大切。子どもた
ちへの虐待が少しでも無
くなるような活動をした
いです」と話していた。
(榮本康人)